



社団法人九州住宅建設産業協会
KYUJUKYO
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前2-11-16
第二大西ビル6階
TEL : 092-472-7419
FAX : 092-475-1441
e-mail : info@kyujukyo.or.jp

九住協だより

Vol. 3

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会は、1962年(昭和37年)8月29日旧建設省(現国土交通省)の認可を受けて設立された社団法人で、既に48年を経過し2012年(平成24年)には、満50周年という節目を迎えることとなります。

この間、国及び地方公共団体への協力をはじめ、住みよい街づくりに貢献してきたと自負しているところです。

今、不動産建設業界は、厳しい状況が続いております。

平成20年9月サブプライムローン問題に端を発したリーマンショックが、世界経済危機の連鎖へと波及し、我が国では、金融機関の貸し渋り、貸し剥がしが頻発。我々中堅企業に大打撃を与え、かなりの仲間が倒産という悲劇に遭いました。一方では、所得の減少、雇用の停滞、将来への不安等が国民の消費行動に大きな影を落としています。

住宅投資の拡大は、我が国経済の建て直しに不可欠であり、その波及効果も大きいことは言うまでもないところですが、国は早期に景気回復が実感として受け止められる社会の実現を目指す政策を打ち出されることを念願しております。

栄枯盛衰という言葉があるように、景気低迷の後には、必ず景気回復の波が訪れると信じています。

この苦況の時期、自社の経営状況等を客観的に見つめなおし、さらなる発展に向けて力を蓄えて頂きたいと思っております。最後になりましたが、皆様方のご健勝ご多幸を祈念いたしまして私のご挨拶と致します。



(社)九州住宅建設産業協会
理事長 諸藤 敏一

市民公開セミナー開催

平成22年11月18日、天神ビルで社会貢献事業の一環として、元NHKスポーツアナウンサーの杉山邦博氏を講師に招き「大相撲とスランプの時」と題した

「九住協市民公開セミナー」を開催した。講演会場には年配の大相撲ファンら一般市民約100人が詰め掛け、杉山氏の架空実況も交えた臨場感たっぷりの講演会に耳を傾けた。次に講演の一端をご紹介します。



講師：杉山邦博氏

▼杉山氏は、小学生のころ、東京の国技館からラジオ中継された大相撲放送に熱中、「将来は大相撲放送を現実したい」と子供心に思うようになった。アナウンサーへの志望を強くした杉山氏は、ジャーナリストを多く輩出している早稲田大学へ入学。

早大では、放送研究部に入学しようとしたが、「声がマイクに乗らない、なまじりがある」ということで断られた。この時の悔しさをバネに頑張った杉山氏は「人間は悔しさをバネにして成長する」と強調した。

杉山氏は、昭和28年名古屋放送局に赴任、翌29年2月、アナウンサーとして初めて大相撲を中継、以来69代の白鵬に至る今日まで半世紀に亘り27人の横綱の誕生日に立ち合ってきた。

▼杉山氏は、横綱の品格について触れ、「横綱は公人であり、365日、24時間公人としての自覚がなければならぬ。立ち居振る舞いすべてにおいて手本を示さなければならぬ」「相撲の魅力は『抑制の美』にあり、勝者は敗者の気持ちを察して過ごす。勝っておごらず、負けて未練を残さず」と語った。

昭和29年に横綱になった栃錦は、師匠の春日野親方から「今日からは毎日、辞める時のことを考えて過ごせ」

「桜の花の散るごとく相撲を取れ」と言われたエピソードを紹介、横綱は常に出処進退を念頭に置き、孤独で己と対峙しなければならぬと語った。

▼栃錦と並び称された名横綱・初代若乃花は、昭和30年9月場所、横綱千代の山と、水入り取り直し17分15秒に及ぶ前代未聞の大勝負をした。結果は引き分けだったが、この一番が評価され大関となった。

この時、二所ノ関と出羽海一門の壁を越え、出羽海親方は、協会のトップリーダーとしての立場から、若乃花の昇進を決断した。杉山氏は「企業のトップに立つ者は、大所高所に立った経営判断が求められる、それがリーダーとしての評価につながる」と語った。

栃錦の引退後、若乃花は一人横綱として、佐田の山、柏戸、大鵬らの後継者を育て引退した。杉山氏は「上に立つ者は後継者を育てる責任がある」と強調した。

▼横綱白鵬の連続記録が63でストップした。九州場所の2日目(平成22年11月15日)、稀勢の里に敗れた。杉山氏は「稀勢の里は、感情を抑え実に静かだ。想像をはるかに超えた重圧があったのだろう」と語った。

不世出の名横綱といわれる双葉山は、

昭和14年の1月場所4日目で、前頭4枚目の安藝ノ海に敗れ、69連勝でストップした。

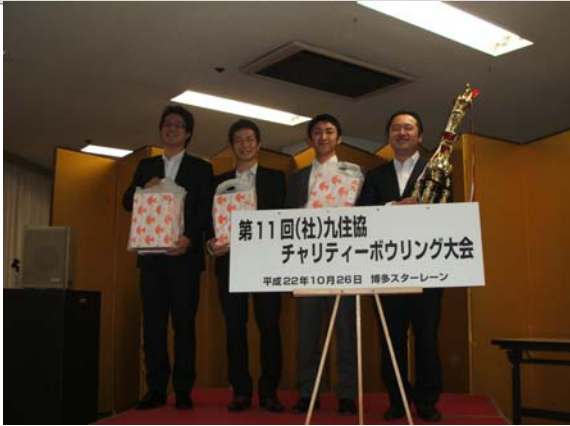
敗れた双葉山は、知人に「イマダ モッケイタリエズ」と電報を打った。モッケイとは、「木鶏」のことで、木で彫った鶏のように、いかなる敵にも無心で、徳が充実した様子をたとえた中国の寓話を引用した。

木鶏のように不動心になることを座右の銘にしていた双葉山も、勝ちを重ねるうちに重圧となり、心のスキも生まれ、そこを安藝ノ海に突かれた。まだまだ修行が足りないとの思いが、「イマダ モッケイタリエズ」の電文に込められた。

杉山氏は「この精神が後世の横綱、相撲界に受け継がれている。敗者の気持ちを察する抑制の美は、白鵬には間違いない受け継がれている。」と語り、白鵬が「さらに人格を磨き、新たな連勝街道を進み、双葉山の記録を抜く機会が来ると思う。その時は、日本人全部が応援する日本人以上の日本人たり得る日が来るだろう。」と語り講演を結んだ。



第11回九住協チャリティーボウリング大会開催



第11回団体優勝チーム：新築都市開発(株)

平成22年10月26日、毎年恒例の九住協チャリティーボウリング大会が、福岡市博多区の博多スターレーンで行われ、31チーム124名が参加し、熱戦を繰り広げた。この大会は、九住協会員の交流促進と地域社会への奉仕の一環として毎年行われているもので、今年で11回目を迎えた。

大会で拠出された募金170,570円は、病気で苦しむ患児とその家族のための滞在施設を提供している「[福岡ファミリーハウス](#)」に寄贈した。

九住協11月研修会開催

平成22年11月15日、九住協研修広報部会主催による11月研修会が、八重洲博多ビルにて行われ、34名が参加した。今回は3部構成で行われた。テーマと講師は次の通り。

- ①「改正土壌汚染対策法に基づく届出・調査について」(株)アースアプレイザル九州 小島愛氏
- ②「全宅住宅ローン『フラット35』利用促進について」全宅住宅ローン(株)九州支店 小川良一氏
「大変便利な損害保険、総代理店制度について」富士火災海上保険(株)福岡支店 坂口雅則氏
- ③「緑化が可能な新商品『モスグラス』のご紹介」(株)e-ガーデン造園広場 川邊光正氏



(株)アースアプレイザル九州
チーフコンサルタント 小島愛氏



(株)e-ガーデン造園広場
代表取締役 川邊光正氏

関西地区住宅見学会（東西3協会交流会）開催

平成22年11月25日、26日に大阪住宅産業協会（大住協）の協力を得て、関西地区住宅見学会（東西3協会交流会）を実施した。昨年度より、日本住宅建設産業協会（日住協）と大住協を交えての3協会、「東西3協会交流会」という形式で行っており、今回は初めて関西で実施した。約80名（九住協からは、26名）ほどが集まり、大変有意義な意見交換がなされた。見学先と講演会は次の通り。

『スケジュール』

11月25日

【見学会】

- ・「ブランシエラ吹田片山公園」（株）長谷工コーポレーション
- ・「シャルール八尾旭ヶ丘」（株）ビーバーハウス

【講演会】

テーマ「直近の近県不動産市場について」
講師：石丸敏之氏（株）不動産経済研究所 大阪事務所長

【懇親会】

11月26日

【見学会】

- ・「兵庫耐震工学研究所センター Eディフェンス」

【見学会風景】



【懇親会風景】



九住協忘年会開催



平成 22 年 12 月 2 日、毎年恒例の九住協忘年会が、「博多い津み」で行われた。今回は、前回より参加者が増え 65 名ほどの参加があり、会員一致団結して頑張ろうと誓い合い、大いに盛り上がった懇親の場となった。

第 3 回 九住協ゴルフ同好会



(左)第 3 回優勝(株)トマイ 代表取締役 中島正裕氏

本年度第 3 回九住協ゴルフ同好会が、12 月 2 日、福岡カンツリーゴルフクラブにて和やかに行われました。参加者は、20 名。前回のゴルフ会でオブザーバー参加だった(株)信和工業 代表取締役 仁上純氏と(株)JIN 建築設計 代表取締役 武本勇氏も入会后初めてゴルフ会員として初参加となった。会員数は現在 35 名。次回の第 4 回ゴルフ会は、来年の春 4 月頃を予定している。

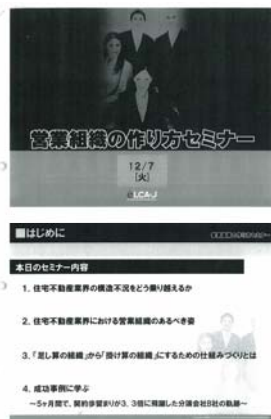
九住協 12 月研修会開催

平成 22 年 12 月 7 日、九住協研修広報部会主催による 12 月研修会が、八重洲博多ビルにて行われ、32 名が参加した。今回は、「“組織で勝つ”“仕組みで売る” 営業組織の作り方セミナー」と題して、(株)日本エル・シー・エー住宅不動産事業部 副部長 佐藤浩康氏が講演、これからの住宅不動産業界をどう乗り越えるか、住宅会社における営業組織のあるべき姿などについて 3 時間あまり説明した。講演では、説明を聞くだけでなく、ディスカッションを随所に折込、日頃、交流がない会員同士が意見交換し、内容の濃い研修会となった。

【講習会風景】



(株)日本エル・シー・エー
住宅不動産事業部
副部長 佐藤浩康氏



九住協会員情報コーナー 【 新 入 会 員 】

【退会会員】

平成 23 年 1 月 1 日	
福岡本部	99
鹿児島県支部	30
合 計	129

(11~12月入会 敬称略)

福高総合技術コンサルタント(株) 高倉 力矢
 トラストネットワーク(株) 渡邊 靖司
 (株)エイジェント 服部 準
 (株)サンアクア 三明 宏一

ARD・アドバイザース(株)

(平成 22 年 12 月 22 日現在)

1月20日	1月13日	12月7日	12月2日	12月2日	11月25・26日	11月18日	11月15日	11月11日	11月4日	11月11日	11月4日	10月28日	10月26日	10月21日	10月5日
パレスイン鹿児島	ANAクラウンプラザホテル福岡	八重洲博多ビル	博多い津み	福岡カンツリー	関西地区	天神ビル	八重洲博多ビル	KKR鹿児島敬天閣	福岡市役所	モデルハウス見学ツアー (キャナルシティビジネスセンタービル3F)	西部ガスリビングスタジオ Hinata (モデルハウス見学ツアー)	九州電力イリス福岡(イムズ6F)	博多スターレーン	京都市	第二大西ビル
鹿児島県支部 新年賀詞交歓会	新年賀詞交歓会	12月研修会	忘年会	九住協ゴルフ同好会	関西地区住宅見学会(東西3協会交流会)	一般公開セミナー 杉山邦博講演会	11月研修会	鹿児島県支部 11月定例会	福岡市都市計画担当と3協会のまちづくり勉強会(第3回)	第3回戸建て購入セミナー	第2回戸建て購入セミナー	第1回戸建て購入セミナー	チャリティーボーリング大会	(社)住協連全国大会	研修広報部会

九住協活動実績・予定